

「読書活動推進人材スキルアップ研修会（指宿市）」

～ 南薩支部 ～

8月27日（水）、指宿市のふれあいプラザなのはな館にて、鹿児島県立図書館主催の「令和7年度 読書活動推進人材スキルアップ研修会」が開催されました。この研修会は、子どもの読書環境の整備と、多様化する子どもたちの読書機会の確保を目指し、地域で読書活動を推進する方々の資質向上を図ることを目的としたものです。

はじめに、鹿児島国際大学福祉社会学部の千々岩弘一教授に「多様化する読書ニーズを踏まえた環境の整備」という演題でご講演いただきました。多様化する読書ニーズに対応する取組の重要性を実感し、誰もが読書を楽しめるような環境づくりが大切なのだと改めて感じました。

次に、NPO 法人いぶすき子育てサポートセンター「LUANA」と、読み聞かせボランティアグループ「おむすびの会」に実践事例を発表していただきました。地域の子供たちに本の楽しさを伝えるためのさまざまな活動が紹介され、参加者はその内容に熱心に耳を傾けていました。

最後は、読み聞かせ（南さつま市）、おはなし会で使える小道具づくり（南九州市）、大人も楽しめる読書活動（枕崎市）、おはなし会の運営実践講座（指宿市）の4つのワークショップが行われました。

それぞれのワークショップ会場からは、賑やかな声が会場外まで聞こえており、楽しく有意義な時間を過ごしていました。

当日は市内外より101名の参加者があり、「他のグループと交流することで良い刺激を受けました」「読書ニーズに応えるための具体的な取組の例を聞いて参考になりました」などの感想が寄せられました。



【講演の様子】



【事例発表（LUANA）の様子】



【事例発表（おむすびの会）の様子】



【読み聞かせ（南さつま市）の様子】



【小道具づくり（南九州市）の様子】



【大人も楽しめる読書活動（枕崎市）の様子】



【おはなし会の運営実践講座（指宿市）の様子】